

1 つながる未来

2画面を自在に使える操作性で自由度を拡大

12.3インチスクリーンの2画面水平配置を活かした表示機能を設定。例えば、ボタンひとつで左右画面を入れ替えたり、アプリ履歴の表示や、アイコンボタンのフリック操作で右側から左側の画面にアプリを表示させることなどが可能です。表示アプリ

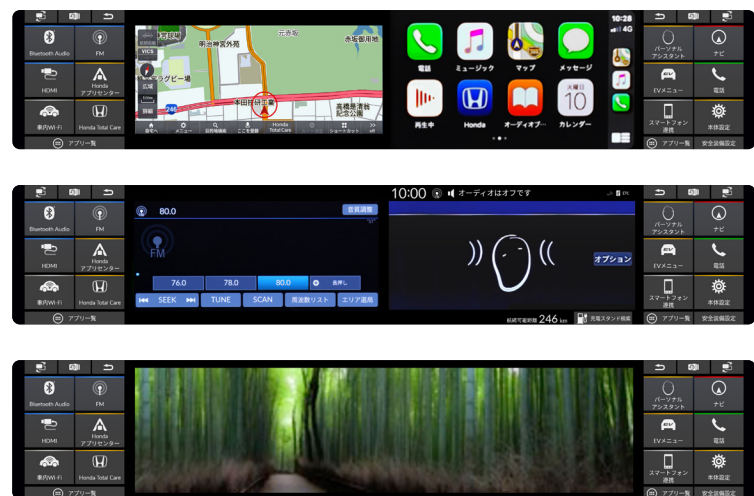
は、Hondaパーソナルアシスタント、ナビゲーション、オーディオ、各種設定画面、ハンズフリー電話、四季の壁紙、スマートフォンの音楽アプリや外部接続のエンターテインメント画面など多彩。バッテリー充電中もパワーオンにして、走行以外の機能を使用可能です。アイコンボタンは簡単にカスタマイズでき、ユーザーが楽しみながら使い方を変更できます。

ワイドスクリーンの表示操作



アイコンボタンのフリック操作を行うと相手側の画面にボタンの機能を表示可能

ワイドスクリーンの活用例

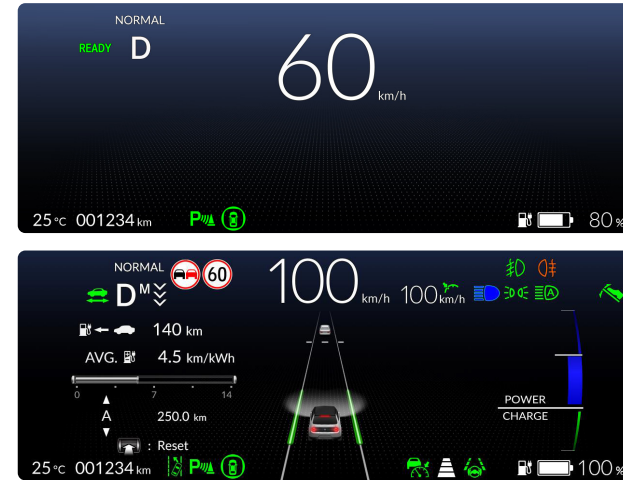


ナビゲーションを助手席側に移して、運転席側でスマートフォンの音楽を選択。

助手席の乗員は音楽を選び、ドライバーはパーソナルアシスタントでお店を検索。

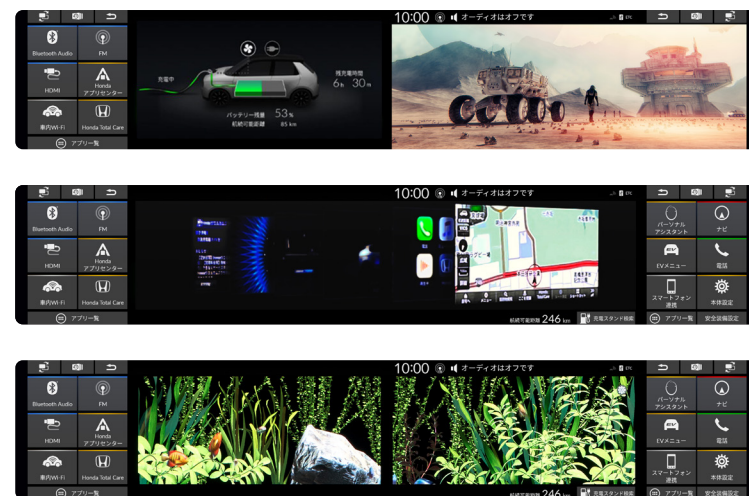
四季の壁紙が2画面いっぱいに表示されます。壁紙はユーザーが自由に設定可能です。

メータースクリーンの表示



8.8インチディスプレイを採用した、シンプルなデザインのメーター。車速以外の表示を最小限に絞り込むことで、走行時に見やすい、よりシンプルな表示にすることも可能です。

Honda SENSINGをオンにした際は、Honda SENSINGのシステム状態を中心に、左側にはコンテンツやワーニングを、右側にはパワー/チャージメーターを表示します。



バッテリーを充電しながら、車内Wi-Fiを利用して映画を鑑賞可能。

ワイドスクリーンの面積を活かし、アプリ履歴を表示する際に「視差」によるレイヤーの立体感を表現。

アプリセンターからダウンロードできる水槽のアプリでは、画面にタッチすると魚に餌が与えられます。